岩野田地区　健康ウォーキング

史跡・旧跡　散策マップ

岩野田まちづくり協議会

鎧塚古墳

【岐阜市指定史跡】鎧塚古墳は前方後円墳です。内部主体は不明ですが竪穴式石室の可能性があるそうです。墳丘は後円部から強くくびれ、前方部の高さは後円部の高さより低く、葺石埴輪があることがわかっています。

旧岩野田中学校の時を知らせる鐘

昭和 26 年、岩野田地区の皆さんが、中学校の生徒たちが困らないようにと、授業の始まり、終わりを知らせる鐘を作ってあげたそうです。今では、放送でベルが鳴り、その役目を終えましたが、中学生が、岩野田地区の皆さんにとって、大切な存在であることを伝え続けてくれる鐘です。

大龍寺

大龍寺は、粟野東にある臨済宗妙心寺派の寺院で、山号を金粟山（きんぞくさん又は、こんぞくさん）といいます。

境内には、約 1,000 本のドウダンツツジが植えられています。毎年８月 18 日、19 日には灯篭まつりが行われ、大勢の参拝客で賑わいます。

9.12 実績浸水深標識

岩野田小学校の校門右側に実績浸水深標識があります。昭和 51 年９月 12 日台風 17 号による豪雨で岩野田も大きな被害を受けました。

三田洞弘法（法華寺）

岩野田で「三田洞の弘法さん」として親しまれているこのお寺は、正式名称：高野山真言宗霊鷲山法華寺といいます。２つの頭と８本の腕を持つ珍しい両頭愛染明王坐像は岐阜市の指定重要文化財に指定されています。

岩崎１号古

【岐阜市指定史跡】岩崎１号古墳は、眉山の南麓地帯に分布する岩崎古墳群７基の内の１基です。南向きに開口する古墳時代後期の横穴式石室で、眉山頂上にある鎧塚古墳より後の時代に築かれたものです。

岩崎陣屋跡

岩崎は江戸時代天領だったそうです。陣屋とは徳川幕府直轄領の代官の住居及び役所が置かれた建物のことで、南條金左衛門なるお方がこの地に岩崎陣屋を設けられ、その後数代にわたりこの地を治められたそうです。

鶴山砦（岩崎城）

弘治２年（1556 年）４月。美濃のマムシと呼ばれた斎藤道三と、長男：斎藤高政との軍勢が、長良川を挟んで戦となった時、道三軍勢が陣をかまえたのがこの鶴山です。

継子渕（ままこぶち）

「昔むかし、岩崎というところのある家に、腹違いでもとても仲のいい兄弟がいた。しかし、後妻は自分の息子と前妻の息子が仲良くすることをよしとしなかった。冬の寒い朝、、」続きは、HP で

霊松院　宝暦治水工事義歿者墓

霊松院は臨済宗妙心寺派の寺院で美濃四国 60 番札所です。宝暦治水で自害した内藤十左衛門が埋葬されており宝暦治水工事義没者墓として岐阜県の史跡に指定されています。